



第31回 鎌倉同人会講座

海を渡った鎌倉のユリ

講師：郷土史研究家 入江麻理子氏

鎌倉同人会講座とは・・・

戦前から鎌倉のまちづくりに貢献してきた鎌倉同人会は、創立100周年を機に、鎌倉の文化発展を目指して、「鎌倉再発見」というテーマで、鎌倉同人会講座を開催しています。

【日時】2025年9月27日（土）13時～15時

【場所】鎌倉生涯学習センター

【内容】キリスト教の宗教行事を飾る聖なる花、白いユリ。聖母マリアのシンボルともされています。それなのに、欧米は原産地ではなく、ほとんど自生もしていませんでした。しかし、日本では、ユリは野に咲く花。明治半ばにユリの球根の輸出が始まると、日本のユリ、特にテッポウユリは復活祭のころ咲く聖花として使われ、“イースターリリー”と愛されてきました。そのユリの球根の栽培と輸出が大船フラワーセンターや大船松竹撮影所の設立につながっていきます。入江麻理子氏は明治・大正期におけるユリ球根の栽培と輸出からの鎌倉（玉縄）の歴史を紐解きます。

【入江麻理子氏のプロフィール】

- ・静岡県静岡市に生まれる。
- ・慶應義塾大学卒業。John's Hopkins University に留学。
- ・美術学芸員として活躍。
- ・2000年より、サイト「鎌倉子育てガイド」開始。そして、鎌倉の暮らしの情報をインターネットで発信する。
- ・2006年から、サイト「鎌倉野菜物語」を運営。
- ・2019年から、鎌倉のユリを調べる。
- ・2022年から、地域のむかし話を発信するサイト「鎌倉むかし物語」を始める。

定 員：50名 事前申込み制 先着順、
8月1日から申込み受付予定

参加費：会員 500 円
一般 1000円

申込先：鎌倉同人会事務局（西野）

メール info@ginsuzu.com

電 話 0467-61-1930（銀の鈴社）

お願い

新型コロナウイルスは感染症法上の第5類に昨年より分類されましたが、インフルエンザ等を含む感染症対策の一環として、発熱などの症状がある場合は、来場をお控えいただくようお願いします。